



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年6月28日

埼玉県知事 殿

提出者

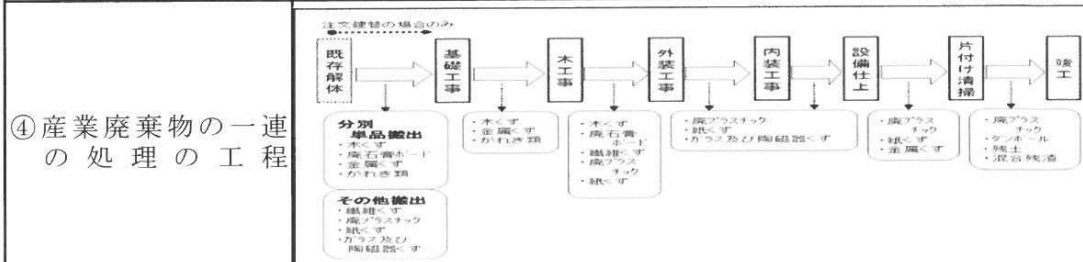
住所 埼玉県越谷市新越谷1-71-2
氏名 ポラテック株式会社
代表取締役 中内晃次郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 連絡窓口
ポラテック(株)埼玉西部事業支店
048-234-0068

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

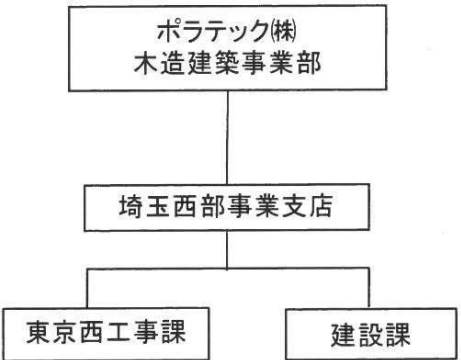
Table with 2 columns: Field Name and Content. Rows include: 事業場の名称 (ポラテック株式会社), 事業場の所在地 (埼玉県越谷市新越谷1-71-2), 計画期間 (2023年4月1日~2024年3月31日).

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

Table with 2 columns: Item and Content. Rows include: ① 事業の種類 (総合工事業), ② 事業の規模 (完成売上高 313,004万円), ③ 従業員数 (25名).



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
 <pre>graph TD; A[ポラテック(株) 木造建築事業部] --&gt; B[埼玉西部事業支店]; B --&gt; C[東京西工事課]; B --&gt; D[建設課];</pre>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度(2022年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙A表2参照
	排出量	別紙A表2参照 5758t
	(これまでに実施した取組) ○パネル化率の向上 ○専ら物を筆頭に工事現場での分別 ○端材が発生しない精度の高い積算・木拾い ○余剰材は他現場で転用 ○余剰材が他現場で転用きるよう汎用性の高い資材を選定	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙A表3参照
	排出量	別紙A表3参照 8291.5t
	(今後実施する予定の取組) 上記①を一層向上させる	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 解体工事では特定建設資材、新築工事では段ボール・木くず・金属くず・がれき類・石膏ボード・廃プラ(塩素系を除く)の一部を分別し、できるだけ再生委託	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上	

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)  自ら再生利用を行って利用しているものは無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)  同上		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)  自ら中間処理を行うものは無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)  同上			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度(2022年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t
	(これまでに実施した取組)  自ら埋め立て処分または海洋投入処分は行っていない	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t
	(今後実施する予定の取組)  同上	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度(2022年度)実績】	
	p	別紙A表2参照
	全処理委託量	5758t
	優良認定業者への処理委託量	0 t
	再生利用業者への処理委託量	別紙A表4参照
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
	(これまでに実施した取組)  解体工事 建り法特定建設資材や金属くずは専門再生業者へ委託  新築工事 木くずや廃プラスチックの一部はRPF製造業者へ、石膏ボードは広域認定メーカーへ再生委託	

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙A表3参照	
	全処理委託量	8291.5t	t
	優良認定業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙A表5参照 t	6770.8t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
上記の実績と同様			
※事務処理欄			

別紙A

昨年度 ( 2022 年度)の目標 産業廃棄物発生量 <表1>

品目	木くず	廃プラスチック	がれき類	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	残土	混合廃棄物	合計
重量 (t)	336.01	130.90	87.78	0.00	111.65	248.80	46.89	491.51	0.00	492.34	1,945.9

昨年度 ( 2022 年度)の実績 産業廃棄物発生量 <表2>

品目	木くず	廃プラスチック	がれき類	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	残土	混合廃棄物	合計
容量 (m3)	3,856.9	583.4	1,955.4	2.5	471.5	322.8	19.1	265.0	0.0	703.4	8,179.8
重量換算係数 (t/m3)	0.40	0.15	1.60	0.07	0.15	0.46	1.60	1.50	1.00	0.50	
重量 (t)	1,542.7	87.5	3,128.6	0.2	70.7	148.5	30.6	397.5	0.0	351.7	5,758.0

本年度 ( 2023 年度)の目標 産業廃棄物発生量 <表3>

品目	木くず	廃プラスチック	がれき類	繊維くず	紙くず	廃石膏ボード	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	残土	混合廃棄物	合計
重量 (t)	2221.55	126.01	4505.24	0.25	101.83	213.79	44.01	572.40	0.00	506.41	8,291.5

昨年度 ( 2022 年度)の実績 産業廃棄物再生委託量 <表4>

品目	木くず	廃プラスチック	がれき類	繊維くず	紙くず(トンホール)	廃石膏ボード	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	残土	混合廃棄物	合計
重量 (t)	1542.74	0.00	3128.64	0.00	0.00	0.00	30.56	0.00	0.00	0.00	4,701.9

本年度 ( 2023 年度)の目標 産業廃棄物再生委託量 <表5>

品目	木くず	廃プラスチック	がれき類	繊維くず	紙くず(トンホール)	廃石膏ボード	金属くず	ガラス及び陶磁器くず	残土	混合廃棄物	合計
重量 (t)	2221.55	0.00	4505.24	0.00	0.00	0.00	44.01	0.00	0.00	0.00	6,770.8